

# OpenTalks!

発行:2013年2月号 発行人:田中ユウイチロウ

## TOPIC



3年ぶりに、OTSが国際宝飾展に出展いたしました!

そもそも、国際宝飾展ってなに?

30カ国 1050社が出展、35,000人が来場する、日本最大の宝飾展で、  
ジュエリーはもちろん、素材・サービスなどの関連製品が一同に終結!



毎年、ベストドレッサー賞で、  
多くの芸能人が会場で表彰されます!



でも、物流会社のOTSがなぜ?

ジュエリーの展示会に出展しているの?

それには、

5年前のジュエリー物流事業の継続の危機がきっかけでした...

売上の40%を占める顧客の撤退...。ジュエリーの専門スタッフを抱え、ジュエリー事業の収益は赤字に転落しました。  
「収益の出ない事業をいつまでやるの?」と言った声さえ出ていました。



すごく悔しかったです...

「自分たちがお客様のために

やってきたことは、決して間違っただけじゃない!」

物流だけでなく、

ジュエリーの品質管理サービスは、10年かけて構築してきました。  
修理品を取り扱うコールセンターや、修理進捗を管理するシステム、  
修理工房や、職人によるリペアサービス...などなど



そうだ!

自分達がやっていることを多くの人に知ってもらおう、  
その上で必要か、必要ないか判断してもらおう!

国際宝飾展なら多く関係者に  
見てもらえる!

そんなことがきっかけで、4年前に出展しました...

2009年のテーマは、「ジュエリー物流って知っていますか?」  
2010年は、「修理は面倒だなと思っていませんか?」  
そして、  
2013年は、「接客に専念したい...その声に応えて」



店舗スタッフの修理対応に関するストレスを少しでも軽くする為、修理管理システムをクラウド化しました。また、iPadによるオーダー管理も提案しました。(別紙添付)  
※今後アパレル向けにも改良予定です。

最後になりましたが、ジュエリー企業だけでなく、アパレル企業の皆様にも、ご来場いただき、本当にありがとうございました。  
また、貴重なご意見を頂き、とても参考になりました。これからも、新しい物流サービスを発信し続けていきます。ジュエリー責任者 小橋